

トライアル世界選手権に冠協賛

大成ロテック

大成ロテックが冠協賛した「2025 Hertz FIMトライアル世界選手権第3戦大成ロテック日本グランプリ」が、栃木県茂木町のモビリティリゾートもてぎで開かれた。トライアルは、障害物が設置された採点区間を、いかにミスなく走破できるかを競うモータースポーツであり、同大会はアジア圏で開催される唯一のグランプリとなる。大会終了後の表彰式では、西田義則代表取締役会長が入賞選手にトロフィーを手渡し、健闘をたたえた写真。



同大会は、「カーボンニュートラルイベント」の実現を目標に、グリーン電力やカーボンニュートラル燃料を積極的に活用している。また、動植物の生息環境への影響を最小化するルート選定や、女性ライダーによるTrialGP Womenクラスの開催、地元住民と協力したイベントを実施し、サステナビリティも意識した。

大会の当日は国内外からトップ選手が集結し、雨と泥とあった厳しいコンディションの中で白熱したレースを繰り広げ、大勢のファンが熱い声援を送った。

※無断転載・複写不可